

青森大学教員養成課程規程(学部学生及び科目等履修生対象)

- 第1条 教育職員の資格取得に必要な教員養成課程を本学に設け、各学部学生の希望者及び本規定第7条による科目等履修生にこれを課する。
- 第2条 本課程は中学校教諭一種免許状「社会」「保健体育」「数学」「理科」及び、高等学校教諭一種免許状「公民」「保健体育」「地理歴史」「商業」「工業」「数学」「理科」「福祉」「情報」を得ることに適する授業を行う。
- 第3条 本課程の授業、科目及び単位は次のとおりとする。
1. 教科に関する科目は、別表1の基準で定めるものを修得することとする。
○印は、一般的包括的な内容を含む科目(必修科目)とする。また、高等学校一種免許状(福祉)に限り、●印はコース別必修科目とする。
 2. 教育職員免許法施行規則第66条6に定める科目は、別表2の基準で定めるものを修得することとする。
 3. 教職に関する科目は、別表3の基準で定める科目を修得することとする。
- 第4条 教育実習は特に協力を委託した中学校又は高等学校において個別実習又は集団実習を行う。
- 第5条 本課程を履修しようとする学生は第1学年の終りに学長に願書を提出して許可を受けるものとする。許可された者は教員養成課程の学籍簿に登録される。
- 第6条 本課程を履修する学生は履修登録に際し1教科20,000円、2教科22,000円、3教科24,000円、4教科26,000円を納入するものとする。
なお教育実習費は第3学年の終りに教育実習申込書に20,000円を添えて提出するものとする。
また、介護等体験実習費は別途納入するものとする。
- 第7条 選考の上入学を許可された者に対して本課程を履修しようとする科目等履修生には希望の科目を履修させ試験の結果、単位を与えることが出来る。
この場合は検定料30,000円、入学金(登録料)30,000円と授業料1単位3,000円のみとする。

附 則

1. 本規程は、昭和49年4月1日より施行する。
2. 本規程は、昭和62年4月1日からこれを改定施行する。
3. 本規程は、平成2年4月1日からこれを改定施行する。
本規程施行の際、従前の旧免許状授与の所要資格を得させるための専門教育科目の教育課程(以下「旧課程」という。)については、平成2年3月31日に当該旧課程が適用される学科に在学していた者が、当該学科に存在しなくなるまでの間存続するものとする。
4. 本規程は、平成5年4月1日からこれを改正施行する。
5. 本規程は、平成10年4月1日からこれを改正施行する。
6. 本規程は、平成12年4月1日からこれを改正施行する。
7. 本規程は、平成13年4月1日からこれを改正施行する。
8. 本規程は、平成16年4月1日からこれを改正施行する。
9. 本規程は、平成20年4月1日からこれを改正施行する。
10. 本規程は、平成22年4月1日からこれを改正施行する。

〈別表1(第3条第1項、教科に関する科目)〉

中学校教諭一種免許状「社会」

		経営学科	
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
日本史及び外国史	○日本史Ⅰ	2	
	○日本史Ⅱ	2	
	○外国史Ⅰ	2	
	○外国史Ⅱ	2	
地理学(地誌を含む。)	○地理学Ⅰ	2	
	○地理学Ⅱ	2	
	○地誌学Ⅰ	2	
	○地誌学Ⅱ	2	
「法学、政治学」	○法学概論Ⅰ	2	
	○法学概論Ⅱ	2	
	○政治学Ⅰ	2	
	○政治学Ⅱ	2	
	経済法	2	
	商法・会社法Ⅰ	2	
	商法・会社法Ⅱ	2	
「社会学、経済学」	○社会学Ⅰ	2	
	○社会学Ⅱ	2	
	○経済学Ⅰ	2	
	○経済学Ⅱ	2	
	現代企業論Ⅰ	2	
	現代企業論Ⅱ	2	
	地域経済論Ⅰ	2	
	地域経済論Ⅱ	2	
	社会政策論	2	
	現代日本経済論Ⅰ	2	
	現代日本経済論Ⅱ	2	
	国際経済論Ⅰ	2	
国際経済論Ⅱ	2		
「哲学、倫理学、宗教学」	物語としての哲学	2	
	近・現代哲学	2	
	○倫理学Ⅰ	2	
	○倫理学Ⅱ	2	
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上		

・教科又は教職に関する科目 8単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、8単位以上修得
------------------------	---

中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」

		経営学科	
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
体育実技	○体育実習(体力づくり運動)	1	
	○体育実習(器械体操)	1	
	○体育実習(陸上競技)	1	
	○体育実習(水泳)	1	
	○体育実習(球技)	1	
	○体育実習(アルペンスキー)	1	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学」及び運動学(運動方法学を含む。)	○スポーツ心理学	2	
	○スポーツ経営学Ⅰ	2	
	スポーツ経営学Ⅱ	2	
	○スポーツマネジメント論	2	
	スポーツマーケティング論	2	
	スポーツ産業論	2	
	○スポーツ社会学Ⅰ	2	
	スポーツ社会学Ⅱ	2	
	スポーツ政策論	2	
	スポーツメディア論	2	
○運動学	2		
生理学 (運動生理学を含む。)	○生理学	2	
衛生学及び公衆衛生学	○衛生学	2	
学校保健 (小児保健、精神保健、学校安全、救急処置を含む。)	○学校保健	1	
・教科に関する科目 21単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計21単位以上		

・教科又は教職に関する科目 中 7単位以上 高 15単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、中7単位、高15単位以上修得
--------------------------------------	--

高等学校教諭一種免許状「公民」

		経営学科	
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○法学概論Ⅰ	2	
	○法学概論Ⅱ	2	
	○政治学Ⅰ	2	
	○政治学Ⅱ	2	
	民法	2	
	労働法	2	
	経済法	2	
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○社会学Ⅰ	2	
	○社会学Ⅱ	2	
	○経済学Ⅰ	2	
	○経済学Ⅱ	2	
	現代企業論Ⅰ	2	
	現代企業論Ⅱ	2	
	経営情報論Ⅰ	2	
	経営情報論Ⅱ	2	
	地域経済論Ⅰ	2	
	地域経済論Ⅱ	2	
	経営史Ⅰ	2	
	経営史Ⅱ	2	
	現代日本経済論Ⅰ	2	
	現代日本経済論Ⅱ	2	
	国際経済論Ⅰ	2	
	国際経済論Ⅱ	2	
社会政策論	2		
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	物語としての哲学	2	
	近・現代哲学	2	
	○倫理学Ⅰ	2	
	○倫理学Ⅱ	2	
	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ	2 2	
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上		

高等学校教諭一種免許状「商業」

		経営学科	
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
商業の関係科目	中小企業論	2	
	○商業簿記(基礎)	4	
	商業簿記(中級Ⅰ)	2	
	商業簿記(中級Ⅱ)	2	
	企業会計入門	4	
	企業財務論Ⅰ	2	
	企業財務論Ⅱ	2	
	原価計算論Ⅰ	2	
	原価計算論Ⅱ	2	
	○金融論	2	
	○商業実習Ⅰ	2	
	○商業実習Ⅱ	2	
	経営分析論	2	
	情報活用論Ⅰ	2	
	情報活用論Ⅱ	2	
	○経済原論(マイクロ・マクロ)Ⅰ	2	
	○経済原論(マイクロ・マクロ)Ⅱ	2	
	○経営学総論Ⅰ	2	
	○経営学総論Ⅱ	2	
経営管理論	2		
マーケティング論Ⅰ	2		
マーケティング論Ⅱ	2		
職業指導	○職業指導Ⅰ	2	
	○職業指導Ⅱ	2	
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上		

・教科又は教職に関する科目 16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、16単位以上修得
----------------------	--

中学校教諭一種免許状「社会」

	社 会 学 科		社会福祉学科	
免許施行規則に 定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		左記に対応する開設授業科目	
	授 業 科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
日本史及び外国史	○日本史Ⅰ ○日本史Ⅱ ○外国史Ⅰ ○外国史Ⅱ	2 2 2 2	○日本史Ⅰ ○日本史Ⅱ ○外国史Ⅰ ○外国史Ⅱ	2 2 2 2
地理学(地誌を含む。)	○地理学Ⅰ ○地理学Ⅱ ○地誌学Ⅰ ○地誌学Ⅱ	2 2 2 2	○地理学Ⅰ ○地理学Ⅱ ○地誌学Ⅰ ○地誌学Ⅱ	2 2 2 2
「法学、政治学」	○法学概論Ⅰ ○法学概論Ⅱ ○政治学Ⅰ ○政治学Ⅱ 法学Ⅰ	2 2 2 2 2	○法学概論Ⅰ ○法学概論Ⅱ ○政治学Ⅰ ○政治学Ⅱ 財産法 家族法	2 2 2 2 2 2
「社会学、経済学」	○経済学Ⅰ ○経済学Ⅱ ○社会学概論Ⅰ ○社会学概論Ⅱ 家族社会学Ⅰ 家族社会学Ⅱ 生活構造論Ⅰ 生活構造論Ⅱ メディアとコミュニケーションⅠ メディアとコミュニケーションⅡ 環境社会学Ⅰ 環境社会学Ⅱ 生涯学習論Ⅰ 生涯学習論Ⅱ メディア文化論Ⅰ メディア文化論Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	○社会学Ⅰ ○社会学Ⅱ ○経済学Ⅰ ○経済学Ⅱ 福祉行財政論 福祉政策論 家族社会学 家族関係学 社会の理解A 社会の理解B 生涯学習論Ⅰ 生涯学習論Ⅱ 地域社会学	2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2
「哲学、倫理学、宗教学」	物語としての哲学 近・現代哲学 ○倫理学Ⅰ ○倫理学Ⅱ	2 2 2 2	物語としての哲学 近・現代哲学 ○倫理学Ⅰ ○倫理学Ⅱ ○人間の尊厳と自立	2 2 2 2 2
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上20単位以上			
・教科又は教職に関する科目 8単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を 超えて修得した余剰の単位、8単位以上修得			

高等学校教諭一種免許状「公民」

免許施行規則に定める科目区分等	社会科学		社会福祉学科	
	左記に対応する開設授業科目		左記に対応する開設授業科目	
	授業科目	単位数	授業科目	単位数
「法律学(国際法を含む。)、 政治学(国際政治を含む。)」	○法学概論Ⅰ	2	○法学概論Ⅰ	2
	○法学概論Ⅱ	2	○法学概論Ⅱ	2
	○政治学Ⅰ	2	○政治学Ⅰ	2
	○政治学Ⅱ	2	○政治学Ⅱ	2
				財産法 2 家族法 2
「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」	○経済学Ⅰ	2	○社会学Ⅰ	2
	○経済学Ⅱ	2	○社会学Ⅱ	2
	○社会学概論Ⅰ	2	○経済学Ⅰ	2
	○社会学概論Ⅱ	2	○経済学Ⅱ	2
	メディアとコミュニケーションⅠ	2	福祉行財政論	1
	メディアとコミュニケーションⅡ	2	福祉政策論	2
	家族社会学Ⅰ	2	家族社会学	2
	家族社会学Ⅱ	2	家族関係学	2
	地域社会学Ⅰ	2	生涯学習論Ⅰ	2
	地域社会学Ⅱ	2	生涯学習論Ⅱ	2
	生涯学習論Ⅰ	2	地域社会学	2
	生涯学習論Ⅱ	2	NGO活動論	2
	文化社会学Ⅰ	2	社会福祉調査論	2
	文化社会学Ⅱ	2		
	環境社会学Ⅰ	2		
	環境社会学Ⅱ	2		
	生活構造論Ⅰ	2		
	生活構造論Ⅱ	2		
社会調査論Ⅰ	2			
社会調査論Ⅱ	2			
「哲学・倫理学・宗教学・心理学」	物語としての哲学	2	物語としての哲学	2
	近・現代哲学	2	近・現代哲学	2
	○倫理学Ⅰ	2	○倫理学Ⅰ	2
	○倫理学Ⅱ	2	○倫理学Ⅱ	2
	心理学Ⅰ	2	○臨床心理学Ⅰ	2
	心理学Ⅱ	2	○臨床心理学Ⅱ	2
	社会心理学Ⅰ	2	社会心理学 発達心理学	2 2
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上20単位以上			
・教科又は教職に関する科目 16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位 16単位以上修得			

高等学校教諭一種免許状「地理歴史」

	社会学科	
免許施行規則に 定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	
	授業科目	単位数
日本史	○日本史Ⅰ	2
	○日本史Ⅱ	2
	社会史Ⅰ	2
	社会史Ⅱ	2
外国史	○外国史Ⅰ	2
	○外国史Ⅱ	2
	東洋史Ⅰ	2
	東洋史Ⅱ	2
	西洋史Ⅰ	2
	西洋史Ⅱ	2
人文地理学及び自然地理学	○人文地理学Ⅰ	2
	○人文地理学Ⅱ	2
	○自然地理学Ⅰ	2
	○自然地理学Ⅱ	2
	経済地理学Ⅰ	2
	経済地理学Ⅱ	2
	○地理学Ⅰ	2
	○地理学Ⅱ	2
地誌	○地誌学Ⅰ	2
	○地誌学Ⅱ	2
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上20単位以上	
・教科又は教職に関する科目 16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、16単位以上修得	

高等学校教諭一種免許状「福祉」

		社会福祉学科		履修方法
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			
	授業科目	単位数		
社会福祉学 (職業指導を含む。)	○社会福祉概論	2		
	社会保障論A	2		
	社会保障論B	2		
	○社会福祉学応用演習ⅠA	1		
	○社会福祉学応用演習ⅠB	1		
高齢者福祉、児童福祉及び 障害者福祉	○高齢者福祉論	2		
	○児童・家庭福祉論	2		
	○障害者福祉論	2		
	○人間関係とコミュニケーション	2		
	認知症の理解A	2		
	認知症の理解B	2		
社会福祉援助技術	●ソーシャルワーク論A	2	社会福祉コース対象 (12単位修得)	
	●ソーシャルワーク論B	2		
	●ソーシャルワーク論C	2		
	●ソーシャルワーク論D	2		
	●ソーシャルワーク論E	2		
	●ソーシャルワーク論F	2		
	●精神保健福祉援助技術総論	4	精神保健福祉コース対象 (8単位修得)	
	●精神保健福祉援助技術各論	4		
	●生活支援技術Ⅰ	3	介護福祉コース対象 (6単位修得)	
	●生活支援技術ⅡA	3		
	福祉計画論	2		
	医療ソーシャルワーク論	2		
	精神科リハビリテーション学	4		
社会福祉調査論	2			
地域福祉論A	2			
地域福祉論B	2			
介護理論及び介護技術	○介護概論	2		
	介護各論	2		
	●ソーシャルワーク実習Ⅰ	1	社会福祉コース対象 (4単位修得)	
	●ソーシャルワーク実習Ⅱ	3		
	●精神保健福祉援助実習	7	精神保健福祉コース対象 (7単位修得)	
	●介護実習Ⅱ	3	介護福祉コース対象 (8単位修得)	
	●介護実習Ⅲ	5		
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上20単位以上			
・教科又は教職に関する科目 16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、 16単位以上修得			

中学校教諭一種免許状「数学」

及び高等学校教諭一種免許状「数学」

		ソフトウェア情報学科	
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
代数学	○代数学Ⅰ	2	
	○代数学Ⅱ	2	
	○情報数学	2	
幾何学	○幾何学	2	
	○CG基礎数学	2	
解析学	○解析学Ⅰ	2	
	○解析学Ⅱ	2	
	○数値解析	2	
「確率論、統計学」	○確率・統計	2	
	○情報理論	2	
コンピュータ	○コンピュータ基礎	2	
	○アルゴリズムとデータ構造Ⅰ	2	
	○プログラミングワークショップⅡ	4	
	プログラミング言語	2	
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上		

・教科又は教職に関する科目 中8単位以上 高16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、中8単位、高16単位以上修得
------------------------------------	--

高等学校教諭一種免許状「情報」

		ソフトウェア情報学科	
免許施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		
	授業科目	単位数	
情報社会及び 情報倫理	○情報社会と情報倫理	2	
	○コンピュータアーキテクチャ	2	
コンピュータ及び情報処理(実習を含む。)	○オペレーティングシステム	2	
	○アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	2	
	○プログラミングワークショップⅢ	4	
	○プログラミングワークショップⅣ	4	
	○計測制御プログラミング	2	
情報システム (実習を含む。)	○データベース	2	
	人工知能	2	
	ソフトウェア設計	2	
情報通信ネットワーク (実習を含む。)	○コンピュータネットワーク	2	
マルチメディア表現及び 技術(実習を含む。)	○コンピュータグラフィックス	2	
	コンピュータグラフィックス演習	2	
	画像処理	2	
	コンピュータミュージック	2	
	○Webデザイン	2	
	○コンピュータシミュレーション	2	
情報と職業	○情報と職業	2	
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上		

・教科又は教職に関する科目 16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、16単位以上修得
----------------------	--

高等学校教諭一種免許状「工業」

	ソフトウェア情報学科	
免許施行規則に定める科目区分等	授業科目	単位数
工業の関係科目	○基礎エレクトロニクス	2
	○エレクトロニクス	2
	○電子デバイス	2
	○デジタル回路	2
	○デジタル回路演習	2
	○マイコンシステム	2
	○マイコンシステム演習	2
	○センサ情報	2
	○デジタル通信	2
	○知能システム入門	2
	○ロボティクス	2
	○回路CAD演習	2
	○3D-CAD演習	2
	○人間工学	2
職業指導	○職業指導Ⅰ	2
	○職業指導Ⅱ	2
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上	

・教科又は教職に関する科目16単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、16単位以上修得
---------------------	--

中学校教諭一種免許状「理科」

及び高等学校教諭一種免許状「理科」

	薬学科		
免許施行規則に定める科目区分等	授業科目	単位数	備考
物理学	○基礎物理学	2	
化学	○基礎化学Ⅰ	2	
	○物理化学Ⅰ	2	
	○物理化学Ⅱ	2	
	○有機化学Ⅰ	2	
	○分析化学	2	
	天然物化学	2	
	○有機化学・天然物化学実習	1	
生物学	生物物理化学	2	
	生物学Ⅱ	2	
	分子生物学	2	
	○細胞生理学	2	
	遺伝子工学	2	
	物質生化学	2	
	○代謝生化学	2	
	○基礎微生物学	2	
	○免疫学	2	
	地学	○地学	2
環境科学		2	
物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○基礎物理学実験	1	・中一種は物理学・化学・生物学・地学各実験それぞれ1単位以上 ・高一種は物理学・化学・生物学・地学各実験のうち1科目1単位以上修得
化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○分析化学・放射化学実習	1	
	○生化学実習	1	
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○微生物・衛生化学実習	1	
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○地学実験	1	
・教科に関する科目 20単位以上	免許法施行規則に定める科目区分等の科目からそれぞれ1単位以上計20単位以上		

・教科又は教職に関する科目 中 8 単位以上 高 16 単位以上	教科及び教職に関する科目の選択科目、又は最低修得単位を超えて修得した余剰の単位、中8単位、高16単位以上修得
--	--

〈別表2(第3条第2項、教育職員免許法施行規則第66条6に定める科目)〉

免 許 施 行 規 則 に 定 め る 科 目 区 分	単位数	左記に対応する開設授業科目				
		授 業 科 目	単位数		学 科 ・ 備 考	
			必修	選択		
日本国憲法	2	法学Ⅱ-日本国憲法-	2		経営学科・社会学科・ソフトウェア情報学科・薬学科	
		日本国憲法	2		社会福祉学科	
体 育	2	体育理論	1		全学科	
		体育実技Ⅰ前	1			
		体育実技Ⅰ後	1			
		体育実技Ⅱ前		1		
		体育実技Ⅱ後		1		
外国語コミュニケーション	2	英語ⅠA	2		経営学科・社会学科・社会福祉学科・ソフトウェア情報学科	
		英語ⅡA	2			
		英会話A		2		
		中国語ⅠA		2		
			英語Ⅰ	4		薬学科
			英語Ⅱ	4		
			英会話Ⅰ		2	
			中国語Ⅰ		2	
情報機器の操作	2	コンピュータリテラシーⅠA		2	経営学科 これら2科目より1科目選択必修	
		プログラミングⅠ		2		
		情報処理Ⅰ		2	社会学科 これら2科目より1科目選択必修	
		情報処理Ⅱ		2		
		情報処理Ⅰ		2	社会福祉学科 これら2科目より1科目選択必修	
		情報処理Ⅱ		2		
		プログラミングワークショップⅠ	4		ソフトウェア情報学科	
		情報科学演習Ⅰ	1		薬学科	
		情報科学演習Ⅱ	1			

〈別表3(第3条第3項、教職に関する科目)〉

○は必修科目とし、中一種は31単位以上、高一種は23単位以上修得することとする。

免許法施行規則に定める科目区分等			本学で開講する科目 (中学校)	単 位	本学で開講する科目 (高等学校)	単 位	備 考
科 目	各科目に含める必要事項	単位数					
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割	2	○教職概論	2	○教職概論	2	
	・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)						
	・進路選択に資する各種の機会の提供等						
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	○教育原理	2	○教育原理	2	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)		○教育心理学	2	○教育心理学	2	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		○教育行政論	2	○教育行政論	2	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	中12 高6	○教育課程論	2	○教育課程論	2	該当教科の指導法を履修。なお、各教科の指導法の科目より、中免は8単位、高免は4単位それぞれ選択必修。ただし数学科に限り高免も8単位選択必修。
	・各教科の指導法		社会科教育法Ⅰ	2	公民科教育法Ⅰ	2	
			社会科教育法Ⅱ	2	公民科教育法Ⅱ	2	
			社会科教育法Ⅲ	2	商業科教育法Ⅰ	2	
			社会科教育法Ⅳ	2	商業科教育法Ⅱ	2	
			保健体育科教育法Ⅰ	2	保健体育科教育法Ⅰ	2	
			保健体育科教育法Ⅱ	2	保健体育科教育法Ⅱ	2	
			保健体育科教育法Ⅲ	2	地理歴史教育法Ⅰ	2	
			保健体育科教育法Ⅳ	2	地理歴史教育法Ⅱ	2	
			数学科教育法Ⅰ	2	福祉科教育法Ⅰ	2	
			数学科教育法Ⅱ	2	福祉科教育法Ⅱ	2	
			数学科教育法Ⅲ	2	数学科教育法Ⅰ	2	
			数学科教育法Ⅳ	2	数学科教育法Ⅱ	2	
			理科教育法Ⅰ	2	数学科教育法Ⅲ	2	
			理科教育法Ⅱ	2	数学科教育法Ⅳ	2	
			理科教育法Ⅲ	2	情報科教育法Ⅰ	2	
			理科教育法Ⅳ	2	情報科教育法Ⅱ	2	
			工業科教育法Ⅰ	2	工業科教育法Ⅰ	2	
			工業科教育法Ⅱ	2	工業科教育法Ⅱ	2	
			理科教育法Ⅰ	2	理科教育法Ⅰ	2	
理科教育法Ⅱ	2	理科教育法Ⅱ	2				
・道徳の指導法	○道徳教育の指導法	2		中免のみ			
・特別活動の指導法	○特別活動の指導法	2	○特別活動の指導法	2			
・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	○教育方法学	2	○教育方法学	2			
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	4	○生徒・進路指導論	2	○生徒・進路指導論	2	
	・進路指導の理論及び方法		○教育相談	2	○教育相談	2	
教育実習		中5・高3	○教育実習Ⅰ	1	○教育実習Ⅰ	1	事前事後指導1単位を含む
			○教育実習Ⅱ	2	○教育実習Ⅱ	2	
			○教育実習Ⅲ	2			
教職実践演習		2	○教職実践演習(中・高)	2	○教職実践演習(中・高)	2	
単位数合計		中31 高23		中 35		高 27	高数は31単位
特例法に定める介護等体験	実習証明書取得		○介護等体験実習(事前・事後指導を含む) 盲・聾・養護学校(2日) 社会福祉施設(5日)				・中免のみ